

選択する未来委員会

10月17日プレゼンテーション資料

株式会社ロボ・ガレージ代表取締役
東京大学先端科学技術研究センター特任准教授
高橋智隆

人口減少に伴う国力の低下

人口減少の食い止め

イノベーション

問題点：国民の意識共有

アクション：モデルケースの提示

問題点：ベンチャーや新分野への施策

アクション：モデルケースの提示

人口減少の食い止め 問題点

■国民が問題意識を共有していない

人口減少の弊害は認識をしても、社会や制度を鑑みると、各々が実践する動機が無い。

人口減少の食い止め アクション

■モデルケースの提示

「○人子供が欲しい」として○歳に結婚、○歳に出産と産休、○歳に職場復帰をするのが一番経済的なのかを提示する。

イノベーション 問題点

- ・ベンチャーの定義
- ・アカデミア
- ・補助金

ベンチャー

ベンチャー

- ・全く新しい技術やコンセプトを基に市場を創出する企業
- ・米国などで先行して成功しているモデルを踏襲した企業

中小企業

- ・既存の技術や市場で堅実に経営を行う企業

問題点

上記を混同した施策が見受けられる

アカデミア

短期的な応用や利益を追い求めずにイノベーションのシーズを
産む役割

問題点

- ・アプリケーションに言及する事を求められてしまう。
- ・産業としての自立は、学術の役割の終焉を招く可能性があり、
産業振興に対して非協力的な事例が見受けられる。

補助金

- 産業の自立、淘汰、若返りを阻害しかねない。
- 税金投入に伴う国民感情から、偽善的な用途への補助が多くなり、分野が偏り、競争力を削ぐ。

イノベーション振興の失敗の結果

- 誤った分野への不必要的な保護は、産業の競争力を削ぐだけでなく、国際間における「掃き溜め」のような状況を招く。

イノベーション アクション

- 正しい目利き
- アカデミア、補助金との付き合い方
- イノベーションの担い手となる天才の発掘と保護
異能ベーション、異才発掘プロジェクト
- 地方のイノベーション機能活用
 - 本社から離れていることによる自由な研究開発
 - 自然環境が良いことによるデザイン開発